

第19回 水俣病事件研究交流集会 プログラム

1月11日（土）13：00 ～ 受付

13:30 ～ 13:40 開会のあいさつ

報告25分 質疑応答5分

13:40 ～ 14:10	教育と水俣病事件Ⅴ -1986年チッソ不適切質問事件-	石井 雅臣
		水俣学研究センター 客員研究員
14:10 ～ 14:40	公害資料館のネットワーク化とその意義：水俣を中心に	林 美帆 除本 理史
		公害資料館ネットワーク
14:40 ～ 15:10	国際的な化学物質管理の動向と水銀規制	中地 重晴
		熊本学園大学 水俣学研究センター
15:10 ～ 15:20	質疑応答	

15:20 ～ 15:30	休憩
---------------	----

報告25分 質疑応答5分

15:30 ～ 16:00	胎児性水俣病世代の社会的被害	原田 利恵
		国立水俣病総合研究センター
16:00 ～ 16:30	水俣病患者の権利擁護と補償・福祉のジレンマ	尾崎 寛直・野澤 淳史・永野 いつ香・除本 理史
		東京経済大学・はまちどり・大阪公立大学
16:30 ～ 17:00	水俣病被害調査の記録と課題	花田 昌宣
		熊本学園大学 水俣学研究センター
17:00 ～ 17:10	質疑応答	

各自で移動

19:00 ～ 21:00	懇親会 あらせ会館 @5,500円 <u>要事前申込</u> (住所：水俣市栄町2丁目2-7 電話：0966-63-1100)
---------------	---

第19回 水俣病事件研究交流集会 プログラム

1月12日（日）9：30 ～ 受付

報告25分 質疑応答5分

10:00 ～ 10:30	認定申請から49年・私の家族の水俣病	坂本 みゆき 水俣病被害市民の会
10:30 ～ 11:00	除斥期間の制限と優生保護法最高裁判決（大法廷）	三角 恒 熊本県弁護士会
11:00 ～ 11:30	水俣病の除斥期間問題について	高峰 真 ノーモア・ミナマタ訴訟弁護団
11:30 ～ 12:00	新潟水俣病第二次認定義務付け訴訟の到達点と課題	萩野 直路 新潟水俣病訴訟を支援する会
12:00 ～ 12:10	質疑応答	
12:10 ～ 13:00	昼食 お弁当 各自	

自由集会

13:00 ～ 14:50	【自由討論】	津田 敏秀（話題提供者）
	水俣病の裁判における国の医学的主張の誤り・・・現代医学と公害の因果関係	岡山大学
	①食品衛生法の停止から審査協議会・認定審査会の誕生	協力： 萩野 直路（新潟水俣病訴訟を支援する会） 林 衛（富山大学） 他
	②水俣病の診断について	
③認定審査会があるから認定問題が起こる（認定審査会の歴史と実態）		
	④2004年最高裁判決以降の争点	

15:00 閉会